

第14回東北CT技術研究会

テーマ 「ニーズに応えるCT検査技術の活用」

謹啓

より良いCT検査のためには検査背景も考慮したニーズへの対応が必要と考えます。高精度化され多様な機能を備える今日のCT装置を活用し、様々なニーズを考え丁寧に応えることは、CT検査・診療放射線技師の価値を高めるものであり、経験・年代問わず今後ますます必要な素養になると考えます。今回の企画を通して、CT担当としてより良い検査が行える思考力が身に付く機会になれば幸いです。なお、今回は感染対策を講じた上で、会場のみでの開催となります。皆様、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬白

当番世話人 秋田県立循環器・脳脊髄センター 大村知己

13:10~13:15

■ 開会の辞

■ 当番世話人挨拶

総司会

市立秋田総合病院

工藤 和也

代表世話人 東北大学

坂本 博

秋田県立循環器・脳脊髄センター

大村 知己

13:15~13:30

■ 情報提供

「GEヘルスケアファーマ 製品紹介」

GEヘルスケアファーマ株式会社

13:30~14:00

■ 基調講演

「CT室をデザインする」

座長

岩手医科大学付属病院

千葉 工弥

東北大学病院

茅野 伸吾 先生

14:00~14:30

■ 技術講演

「低管電圧撮影，小さく分けて考える」

座長

富山労災病院

野水 敏行

シーメンスヘルスケア株式会社

村松 駿 様

14:40~16:40

■ シンポジウム

「CT検査へのニーズと応え方」

座長

福島県立医科大学付属病院

村上 克彦

奥州市立総合水沢病院

高橋 伸光

「大学病院におけるCTへのニーズと課題」

山形大学医学部付属病院

保吉 和貴 先生

「絶対に届けたい！ 僕らのメッセージ伝えたい画像 ～大腸がん～」

宮城県立がんセンター

遠藤 武蔵 先生

「北秋田医療圏3万人のための取り組み」

秋田厚生医療センター

谷 匡浩 先生

「当院の読影補助（撮影、解析、レポート作成）の状況について」

村上新町病院

牛間木 豊 先生

「小さな病院のチームでフォローする再構成と撮影の基礎」

一関市国保藤沢病院

菊池 鉄也 先生

16:50~17:50

■ 特別講演

「がん診療のCT検査について考える」

座長

秋田県立循環器・脳脊髄センター 大村 知己

国立がん研究センター中央病院 放射線技術部 副放射線診断技術室長

瓜倉 厚志 先生

■ 次回当番世話人挨拶

青森市民病院

小澤 友昭

■ 閉会の辞

副代表世話人 山形大学医学部付属病院

佐藤 俊光

2023/ 9/9 (土) 13:10~

現地開催 会費 ¥1,000円

会場：秋田市にぎわい交流館
AU 3F 多目的ホール

※詳しくは裏面をご覧ください。

*本研究会は日本救急撮影技師認定機構2ポイント、日本X線CT専門技師認定機構種別II-3、肺がんCT検査認定機構指定研究会、日本診療放射線技師会生涯教育に指定されております。

*ご登録いただいた情報は、ご参加の確認のために記録、保管いたします。なお、医薬品及び医学・薬学に関する情報提供のために利用させていただくことがあります。ご理解と協力を賜りますようお願い申し上げます。

*本研究会にかかわる著作権、商標権などの知的財産権、その他の権利を侵害する行為及びデータの撮影、録音、録画、SNSへのアップロードなど不正利用を固く禁じます。

*本研究会の出席により、日本救急撮影技師認定機構、日本X線CT専門技師認定機構、肺がんCT検査認定機構の更新ポイント、また日本診療放射線技師会生涯教育のカウントが付与されます。

共催 東北CT技術研究会 GEヘルスケアファーマ株式会社

後援 (公社)日本放射線技術学会東北支部 (公社)青森県診療放射線技師会

(一社)岩手県診療放射線技師会 (公社)秋田県診療放射線技師会 (公社)宮城県放射線技師会

(一社)山形県放射線技師会 (公社)福島県診療放射線技師会 (一社)新潟県診療放射線技師会